

# CASBEE® 戸建-新築

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 戸建-新築 (2010年版)

■使用評価ソフト: CASBEE\_DH-NC\_2010v1.2

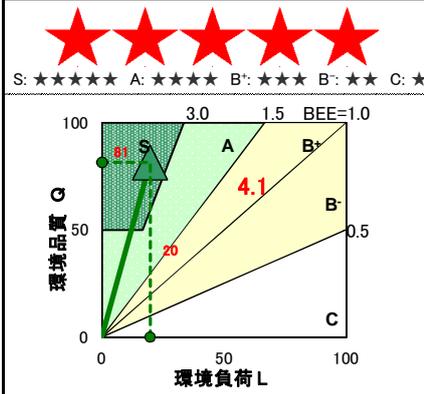
## 1-1 建物概要

建物名称	スマート2×4柏の葉住宅	仕様等の確定状況	建物の仕様	確定
竣工年月	2012年8月	予定	持ち込み家電等	一部確定
建設地	千葉県柏市若柴	確定	外構の仕様	確定
用途地域	第一種住居地域	確定	<備考>	
省エネルギー-地域区分	IV			
構造・構法	枠組壁工法	確定		
階数	2			
敷地面積	305 m <sup>2</sup>	確定	評価の実施日	
建築面積	107 m <sup>2</sup>	確定	作成者	松岡 統
延床面積	169 m <sup>2</sup>	確定	確認日	
世帯人数	4	仮	確認者	

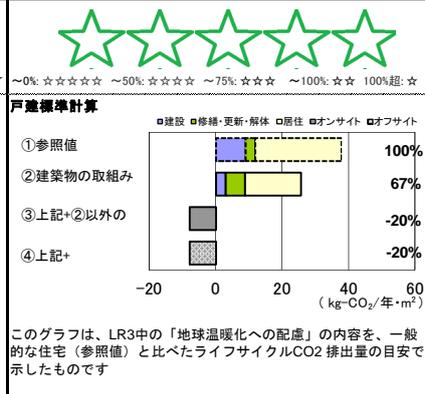
## 1-2 外観



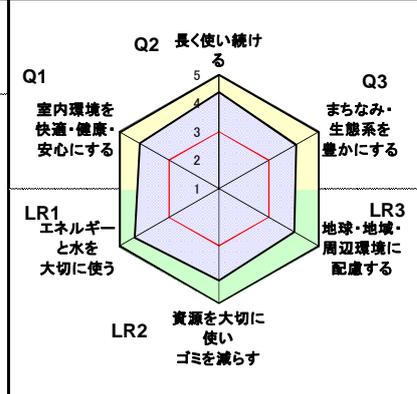
## 2-1 すまいの環境効率(BEEランク&チャート)



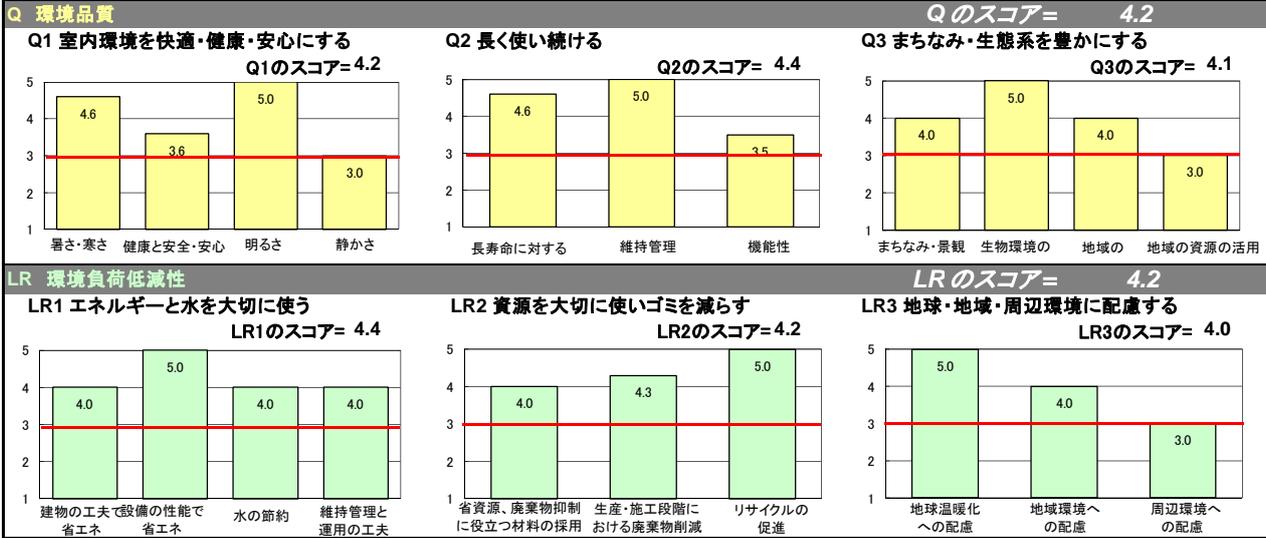
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

<p><b>総合</b></p> <p>環境にやさしく高断熱・高气密住宅である木の家ツーバイフォー工法を基本とし、自然の力を活用したパッシブ・エコと太陽の光と熱を効率的に住まいのエネルギーに変えるアクティブ・エコ、エネルギーを無駄なくためて上手に使うスマート設備、さらに全館空調を始めとする快適設備を取り込んだ次世代の「スマート2×4(ツーバイフォー)」の家として設計を行った。</p>	<p><b>その他</b></p>
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b></p> <p>省エネルギー対策等級4を超える断熱仕様を採用、性能の高いサッシを用いることにより断熱と通風・採光の両立を図っている。また、F☆☆☆☆の建材を用い、全館空調の採用や適切な換気計画を行うなど室内環境を快適・健康にするための配慮を行っている。</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b></p> <p>構造躯体の「耐震等級」や「劣化対策等級」、「維持管理対策等級(専用配管)」を最高等級にするほか、長期保証や定期点検制度を設け、維持管理やリフォームなどのサポート体制を築き、長く暮らし継がれていく家となるよう体制の整備・充実を行っている。</p>
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b></p> <p>躯体の断熱性能を省エネルギー対策等級4を超える仕様にする。また、ヒートポンプ式給湯やヘッダー式給排水の採用、HEMSの採用などの工夫によりエネルギー使用量の低減に努めている。また10kWを超える太陽光発電を設置するなど省エネルギーにも積極的に取り組み、CO<sub>2</sub>排出抑制への配慮も行っている。</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b></p> <p>持続可能な森林から算出された木材の使用を積極的に行っているほか、プレカットやパネル化、ごみの分別、リサイクル材の活用推進などにより、廃棄物の削減に努めている。また仕様書にメーカー名や製品名、型番を記載し、使用材料が特定できるよう情報の提供を行っている。</p>
<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b></p> <p>建物周囲に十分なスペースを設けるとともに敷地内の見通しを良くすることで、地域の安全・安心に配慮している。また、生物の生息環境を創出するよう植栽の樹種や配置に工夫しているほか、接道部の照明や塀についても通りを演出するような配慮を行っている。</p>	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b></p> <p>敷地内の緑化をはかり、舗装に透水性の高い材料の採用するなど地域環境への配慮を行っている。また植栽に地域自生種を用いるなど既存の自然環境の保全にも努めている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)